



## こども学科3年生、幼児教育学科4年生の実習が終わりました！

幼児教育学科4年生は学生生活最後の実習でした。本当にお疲れ様でした。  
こども学科3年生も、次回の実習ですべての実習を終えます。  
(日程変更により、これから実施の学生も頑張ってください！)  
～学生生活最後の実習を終えた先輩に感想をきいてみました～

古庄由憲さん

私は益城町立津森小学校に実習に行きました。  
私の入った1年1組は児童数23人の小さなクラスでした。子どもたちはとても元気がよく素直な子ばかりでした。実際に授業をやってみると反省や改善点が目立ちますが、終わった後に子どもたちが授業のことについて楽しそうに話している姿をみると、やってよかったなと感じます。研究授業など大変なことは多いですがそれ以上にやりがいや充実した日々が待っていました。自分は今までいったどの実習よりも楽しかったです。



中川詩織さん

私は菊池みゆきこども園に実習に行きました。私は年中クラスに入りました。子どもたちは折り紙やかけっこが好きで、元気な子ばかりでした。4年生最後の実習という事もあり、不安と緊張の中スタートしました。子どもや保育士の方と関わりを深めていくことで私の中で、自分の殻をやぶれた気がします。まだまだ反省点は沢山ありましたが、自分自身のレベルアップに向け、頑張り続けていきたいです。  
とても充実した実習になりました。



小学校実習の様子

### ～10月の行事予定～

- 6日(木)1年生レポート×切 7日(金)2年生レポート×切
- 8日(土)第1回入試 11日(火)3年生レポート×切
- 12日(水)4年生レポート×切
- 15日(土)科目終了試験 オープンキャンパス
- 21日(金)第2回入試(天草) 29日(土)第3回入試



# 前期ピアノ発表会



9月25日(日)にピアノ発表会が開催  
 されました。3年ぶりに保護者の皆様をお招き  
 することができました。多くの保護者の皆様にご来  
 場いただきまして本当にありがとうございました。  
 初めてホールを借りて行った発表会ということも  
 あり、学生たちはとても緊張したと思います。今回  
 の、この経験はみなさんにとって糧になるもので  
 す。頑張っている姿をみて感動しました！

本当にお疲れさまでした！



## ピアノ発表会

校長室の窓から 文責 高木三朗

9月25日、玉名市民会館ホールにおいて、ピアノ発表会を開催した。コロナ感染拡大の懸念からこの数年、学生を2班に分け対外的な案内も出来ず実施してきた。今回はなんと、学生全員で実施、保護者も案内したいとの職員の思いから、広いスペースが確保できて音響・機材も整っている玉名市民会館ホールで実施ができた。保護者の参加数も74名。視聴した保護者・職員共に日頃の教育活動の成果と学生の成長を見守ることが出来た。

参加頂いた保護者の皆様、本日に至るまで親身に指導いただいた村田先生・谷本先生に紙面を借りてお礼を申し上げます。

私は当日の挨拶で、緊張の反復・継続が成長につながる旨の内容を参加者に伝えた。通常より緊張すること、通常より少し無理をすることが大切であることは、よくリハビリテーションの原則で説明される。寝たきりの人は時々無理をして、上体を起こす。立てない人は時々無理をして立つ。歩けない人は歩き、走れない人は走る。では、いったって健康な人には何を科せばいいのか。時々競う、時々試すことが原則である。スポーツで考えると、競うは競技・大会であり、勉学で考えると試すは試験である。

正しく今回、大勢の前での発表における皆の緊張感は通常の自分に負荷をかけ、終わったときの安堵につながったに違いない。緊張の反復・継続が成長につながると私が伝えたかった主旨を学生達は実感してくれると思う。皆さん、ありがとう。ご苦労様でした。

